

昭和大学歯学部
昭和大学歯科病院**創設30周年**発行責任者
編集責任者病院長 川和忠治
広報副委員長 山本松男
本号編集担当 勝部直人

〒145-8515

東京都大田区北千束 2-1-1 03-3787-1151

Tel
<http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

新任のご挨拶(インプラント科)

インプラント科 真鍋 真人

昨年の12月より前任の倉地教授の後を受けて、インプラント科の科長に就任致しました。

従来の歯を失った後の治療法であるブリッジや入れ歯は、他の歯に余分な負担をかけることで何とか口腔機能の回復を図ることが可能となるといった治療でしたが、インプラントでは他の歯を犠牲にすることがないだけではなく、他の歯にかかる負担を軽減し、口腔機能もより高いレベルでの回復が期待できるため、歯を失った後の治療法として最近では飛躍的な発展を遂げています。

しかしながら、インプラント治療は歴史が浅く臨床主導、あるいは企業主導で発展してきたため、学問としてはまだまだ未成熟な部分もあり、臨床及び研究を重ねて大学病院のインプラント科として、科学的根拠のある治療を行うことが医療の安全性、倫理性を高めるためには非常に重要であると考えております。

また、インプラントで高い治療のゴールを目指すためには各専門科が横に密に連絡を取って包括的な治療を行うことが重要で、外科、補綴科、歯科麻酔科、歯周病科、矯正科、放射線科などとの連携をとりながら治療を進めていきたいと考えています。

科学的な根拠に基づいた安全で確実なインプラント治療を目標に頑張りたいと思っていますので、歯をなくしてお困りの方はぜひ一度相談にいらしてください。

助教授：真鍋 真人 (科長)

昭和大学歯科病院「インプラント科」

Tel 03-3787-1151 (内線 219, 230)

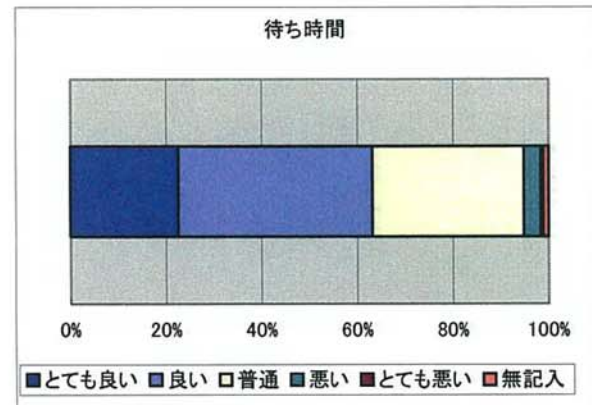
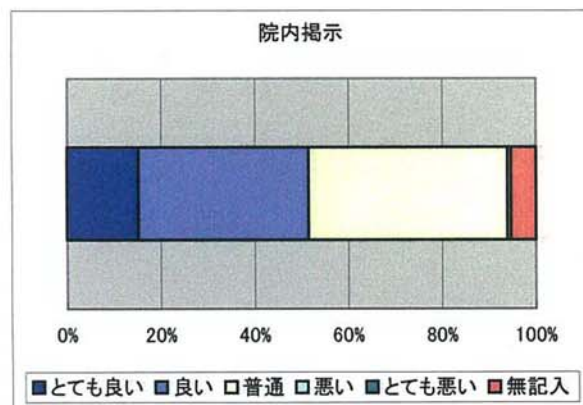
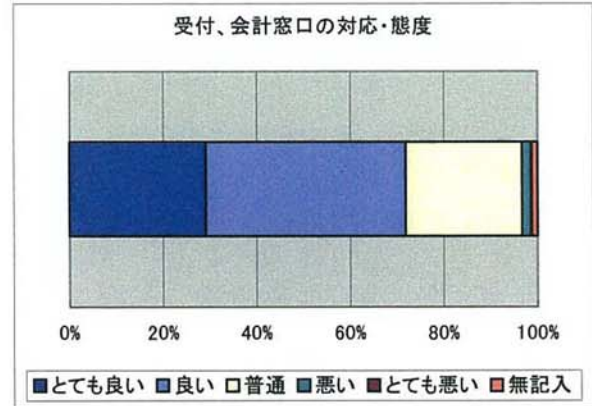
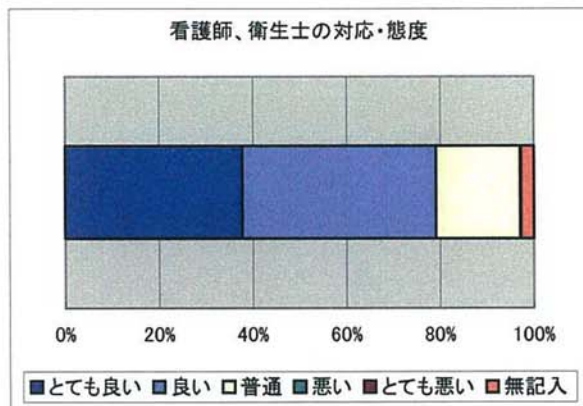
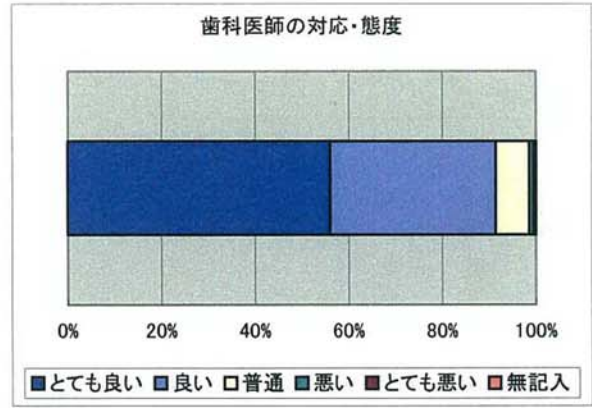
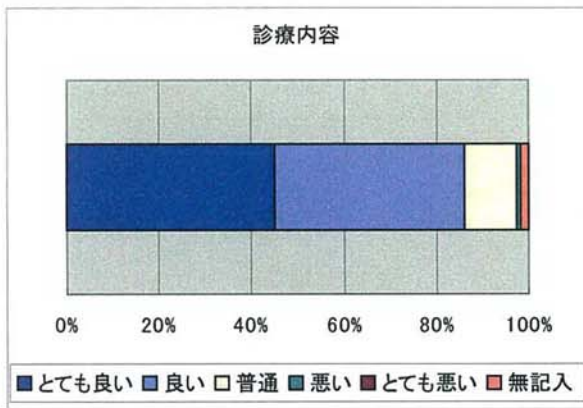


アンケート調査結果について

管理課課長 志賀耕二

院内の環境見直し委員会により平成18年12月14日に外来の患者様を対象にアンケート調査を実施しました。661名の患者様よりご協力を頂きました。また、様々なご意見も頂きました。ご指摘頂いた事項については改善に努力致します。1階初診受付前記載台にご意見箱を常設しております。ご気付きの点がありましたら投函頂きますようお願い致します。ご協力ありがとうございました。

配布枚数 661 枚、回収枚数 546 枚 (回収率 83%)



昭和大学歯科病院によせられた患者さまの声

ご意見	回答
「診察・検査結果について付添い家族にまで懇切丁寧に説明頂くなど、患者に対する真心のこもった医療をしていると実感いたしました（口腔リハビリテーション科）」 「病棟スタッフの皆様が親切で、入院生活も快適におくれました。」 とのお褒めの言葉を頂きました。	大変嬉しく思います。より多くの患者様に満足頂ける病院になるよう、これからも職員一同努力致します。
病室にガキ付ロッカーが欲しいとの要望を頂きました。	病棟の一部を改装後、セフティーボックス付床頭台の入替を考えております。暫くお待ち下さい。

お知らせ

○ 平成19年2月3日（土）は、本学学生の臨床実習適正試験実施のため休診とさせていただきます。（病院長）